

## 緊迫する中東情勢の外交交渉による平和的解決を求める意見書

国際法違反の懸念が指摘されているアメリカ及び、イスラエルによるイランへの軍事行動に端を発した、中東における軍事的緊張の高まりは、イランによる報復などにより、深刻な軍事衝突に発展している。本市には在日米軍厚木基地が所在することから、基地運用の懸念もある。

すでにイランの子ども達をはじめ、多くの民間人が犠牲になっており、このような状況が続けば、中東地域のみならず国際社会全体の平和と秩序、経済にも重大な影響を及ぼしかねない。

また我が国が輸入している原油の95%は中東地域に依存しており、その多くを運ぶ船舶が通過するホルムズ海峡の航行が困難となることによって、急激にガソリン価格が高騰するなど、市民生活にも深刻な影響が出始めている。

よって本市議会は、国に対し、国際社会と協調し、外交交渉による平和的解決の早期実現に向けて積極的役割を果たすことを求め、意見書を提出する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和8年3月24日

大和市議会